

I. 事業報告

1. 研究

(1) レクチン分子の新機能・新用途の探索に関する研究

その 7: レクチンの抗ウイルス活性評価

1) レクチン LEC1010・LEC1011 の腹腔内投与における毒性試験40種レクチンの抗ウイルス活性評価結果のまとめ

Balb/c マウスにレクチン(LEC1010・ LEC1011) 75、250 μ g/匹を単回腹腔内投与したところ、死亡例は存在しなかった。また、一般状態、体重、剖検結果においても何らいずれも異常はみられなかった。

2) レクチン LEC1010・LEC1011 の静脈内投与における毒性試験

Balb/c マウスにレクチン(LEC1010・ LEC1011) 75、250 μ g/匹を単回静脈内投与したところ、死亡例は存在しなかった。また、一般状態、体重、剖検結果においても何らいずれも異常はみられなかった。

3) インフルエンザウイルスとレクチン LEC1010/LEC1011 の同時投与(プレインキュベーション) における抗ウイルス評価試験

試験結果 (感染阻害率グラフ)

Virus_175pfu	LEC1010(G)		LEC1011	
レクチン濃度 (μ g/匹)	25	250	25	250
減少面積相対値	20%	31%	37%	12%
感染阻害率	80%	69%	63%	88%

